

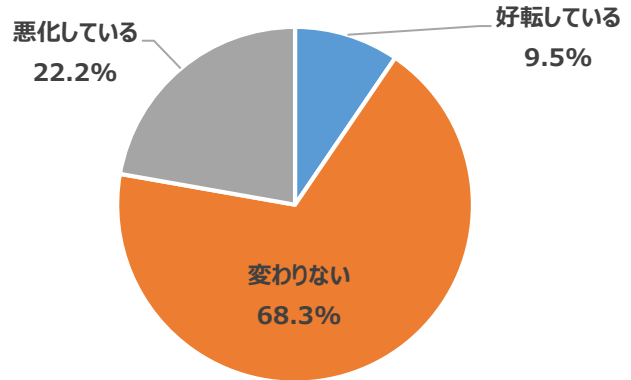
地域の経済動向に関するアンケート調査 業種別レポート【不動産業】

不動産業におけるアンケート調査結果では、全体的に「変わらない」との回答が多い中、「売上等今後の見通し」について、「下向きである」との回答が多く挙げられました。前年同時期との比較においても、「景況感」や「売上等今後の見通し」の回答で、「好転している」・「上向きである」と回答した事業者が減少しており、2020年の東京オリンピックに向けた動きが落ち着いてきたことが見て取れました。

経営課題について、前年同時期と同様に「新たな事業への取組・進出（経営革新）」を第1課題、次いで「顧客獲得・販路開拓」を課題として位置づけており、引き続き東京オリンピック後に向けて、新たな事にチャレンジする意識が読み取れます。

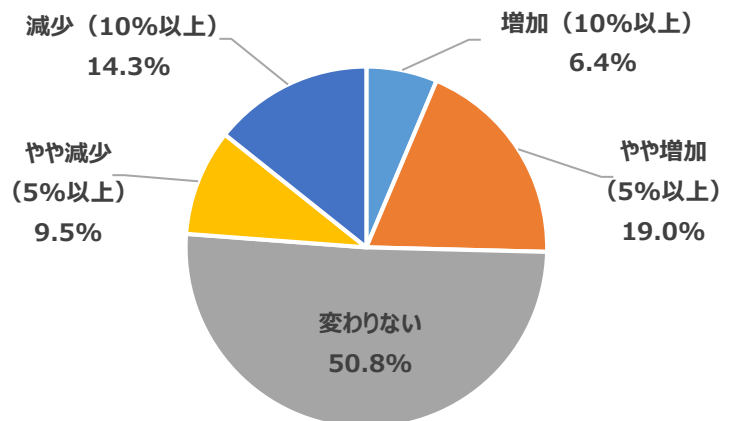
(1) 景況感について

	回答数	割合
好転している	6	9.5%
変わらない	43	68.3%
悪化している	14	22.2%
合計	63	100.0%



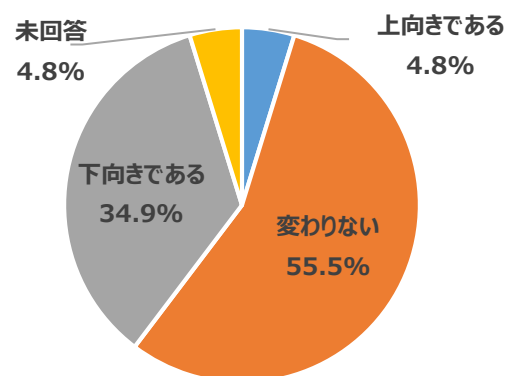
(2) 昨年との売上高の比較について

	回答数	割合
増加（10%以上）	4	6.4%
やや増加（5%以上）	12	19.0%
変わらない	32	50.8%
やや減少（5%以上）	6	9.5%
減少（10%以上）	9	14.3%
合計	63	100.0%



(3) 売上等今後の見通しについて

	回答数	割合
上向きである	3	4.8%
変わらない	35	55.5%
下向きである	22	34.9%
未回答	3	4.8%
合計	63	100.0%



(4) 自社の経営課題について

	資金繰り	他社との競争	従業員の雇用	従業員の育成	顧客獲得 販路開拓	IT 利活用 (HP や クラウド会計 など)	マーケティング 情報収集	ビジネス パートナー の獲得	新たな事業 への取組・ 進出 (経営革新)	その他	合計
回答数	11	17	7	15	13	11	11	12	21	3	121
割合	9.1%	14.0%	5.8%	12.4%	10.7%	9.1%	9.1%	9.9%	17.4%	2.5%	100.0%